

# 図書だより 第7号

秋田県立十和田高等学校図書館

令和2年11月20日

秋深き、隣は何をする人ぞ・・・芭蕉

今月のイチオシ



『蜜柑』芥川龍之介×げみ 立東舎

芥川龍之介というと、難しそう、読めない、と思う人がいるかもしれませんが、これは、画集としても楽しめて、しかも短編。「私」のある一日のできごとを書いたもので、簡単に読めます。同じシリーズの『檸檬』梶井基次郎もおすすめ。但し、こちらは感覚的なお話なので少し難解かも・・・。「丸善」で何ですか？」と質問に来た生徒も。

(ちなみに『檸檬』は先日、校長先生が立ち読みして行かれました。)

～今月の新着図書から～

『やさしいシロクマ』 しろさめ 角川書店	藤島先生リクエスト本。ある事情で家族のもとを離れ、シロクマたちと暮らす絵描きの女の子。孤独と不安に苛まれる彼女が自分の居場所を見つけるまでの物語。水彩画が美しいまんが絵本。
『イン・ザ・プール』 奥田英朗 文藝春秋社	寺田先生リクエスト本。伊良部一郎という精神科医は病めるものを癒やす名医？泣く子も黙るとんでもない精神科医？同シリーズの『空中ブランコ』『町長選挙』もあります。
『猫はあくびで未来を描く』 猫新聞監修/竹書房	猫好きの中山先生おすすめ1冊。猫の魅力？魔力？に取り憑かれた作家、写真家、女優、詩人、学者、映画監督、評論家、脚本家・・・愛猫家たちが猫に翻弄される日々を紡いだエッセイ集。
『名作裁判 あの犯人どう裁く？』 森 炎 /ポプラ社	事務部中西さんリクエスト本。東野圭吾の『容疑者Xの献身』同情すべき殺人の刑罰はどこまで下がるか？元裁判官が文学や映画を題材に実際に判決を下していく。著者は東大法学部卒で東京地裁等の裁判官を歴任。面白いことまちがいなし！
『鬼滅の刃 風のみちしるべ』 吾峠呼世晴 原作/矢島 綾著/集英社	劇場版「鬼滅の刃」無限列車編は公開1か月で1750万人を動員する勢いですが、こちらの小説版もぜひ読んでみて！来月はコミックスの最終巻が発刊されますね！！

ガラス書架\*\*\*今月のテーマは『さまざまなPOP』1B図書委員が担当しました。

生徒玄関前のおすすめの1冊は『青い鳥』重松 清/新潮社文庫

## ☆十高祭図書館展☆

コロナ禍の中、いつものように、古本市や読み聞かせができない中、図書委員会で何かできないかを話し合い、図書館展を実施することになりましたが、前日になって非公開になってしまいました。図書だよりを利用して一部紹介します。14名の図書委員はクラス展やとわだんす、有志の発表の練習の合間を縫って、準備から後かたづけまで、よく頑張りました。尚、年内いっぱいPOPはガラス書架に、3年生の新聞記事スクラップは視聴覚室前にそれぞれ展示、掲出しているので十高祭で見られなかった人は是非、見てください。

ようこそ図書館展へ！



柴田（果）先生監修立て看板

全集中?!で作成中



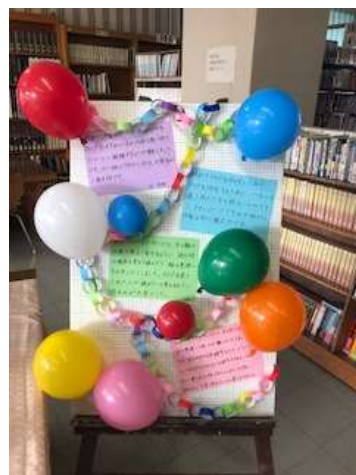
1年生のセンス光る装飾



図書委員+有志による渾身のPOP



2年生有志の美しい「本の帯」



新聞スクラップ3A

新聞スクラップ3B



新聞スクラップ3C



\*新聞スクラップは装飾にそれぞれのクラスの個性が出ていて興味深いです。